

# SSHだより

Vol.19

【HP】<http://www.wakasa-h.ed.jp/> 【e-mail】ssh@wakasa-h.ed.jp

平成29年度文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール（SSH）第2期の指定を受けました。本号では第2期2年目にあたる30年度前半に行われた事業を紹介します。また、台湾基隆市立暖暖高級中学と若狭高校とのあいだで行われた国際連携協定調印を含めた台湾基隆市訪問について紹介したいと思います。

## 国際会議と国際連携協定調印 IN 台湾について

10月1日に国立台湾海洋大学で行われた「環太平洋海洋教育者会議」でのポスター発表と「高校生スカイプ会議」に生徒7名、教員3名で参加しました。また、10月2日には台湾基隆市立暖暖高級中学との「国際連携協定」調印と暖暖高級中学訪問がありました。※高級中学…日本の高校普通科にあたる教育機関

ポスター発表では暖暖高級中学、安楽高級中学、新店高級中学、若狭高校の生徒が海洋研究の専門家を相手に英語によるプレゼンを行いました。スカイプ会議にはロサンゼルスの高校生も参加してやはり英語によるディスカッションが行われました。国際連携協定は高校生の海に関する研究の国際ネットワークを作る端緒となるものです。今後のSSH探究活動のさらなる発展をめざすもので、その手応えを十分に感じ取れる成果がありました。

暖暖高級中学訪問では先方の熱烈な歓迎を受けました。若狭高校生にとって、はじめて訪れる土地、はじめて出会う他国の高校生でしたが、お互いに何とかして（英語で）気持ちを伝えたいと懸命に頑張る姿がそこにはあります。打ち解けるまでに時間はかかりませんでした。様々な活動を通して交流を深めることができました。

台風を避けながら航空便を探す慌ただしい台湾訪問でしたが、実り多い訪問となりました。（教頭　鋸屋　智）



- ① 環太平洋海洋教育者会議  
(IPMEN) ポスター発表
- ② 高校生 SKYPE 会議
- ③ 国際連携協定(MOU)調印式
- ④ 暖暖高校訪問・歓迎式
- ⑤ 授業・フィールドワーク&交流



↑③



↑①→

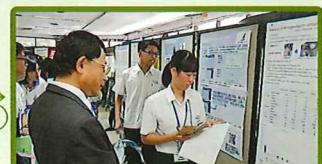
## 参加生徒のふり返りより

台湾研修では、自分たちの研究についてアドバイスをもらうことができた。また、台湾の人たちの研究は規模が大きく、良い刺激となった。他の研究は自分たちがまだ考えたりしたことない視点からアプローチをしていて、これから協力が必要だと感じた。発表を通して台湾の高校生の人たちと仲良くなれたので、これからお互いの研究を深めあっていきたい。会議では、アメリカ、台湾、日本の高校でマイクロプラスチックの問題についてどのように解決していくかを話し合った。そこでは、まずこの問題について知ってもらうということが大切だという意見にまとまつた。

これからも、外国の高校生と協力しさらに考えを深めていきたい。台湾研修はとても充実していた。今後も、台湾との協力は続けていきたいし、さらに他の国とも協力して世界の高校生でこのマイクロプラスチックの問題を解決していきたい。



↑②



↑①

## ◇小浜市役所発表会

5月28日、小浜市役所1階ロビーにおいて3年理数探究科・海洋科学科の生徒による研究発表会を行いました。小浜市民の皆さんに取組内容をポスター形式にまとめてプレゼンし、地域社会に発信させていただきました。



## ◇探究協働会議 Attention!

6月8日2年理数探究科「探究科学II」、6月25日2年普通科「探究II」の課題研究に関する探究協働会議を実施しました。この会議では、研究テーマ別に分かれた生徒が、研究者や大学院生の方々に目的・背景などの研究手法について助言をいただき、研究活動について学ぶ貴重な機会でもあります。2年普通科の「探究II」で実施したのは今回が初めてで、今年度中に更に2回を計画しています。



## ◇サイエンスダイアログ

6月19日、講師として京都工芸繊維大学よりEbiloms, G.U.博士（ナイジェリア）にお越しいただき、英語による授業を実施しました。講義を受けたのは2年理数探究科の生徒です。トリパノソーマ症治療薬開発に関する内容を分かりやすく講義してくださいました。



## ◇社会研究発表会 Attention!

6月21日、3年国際探究科の「社会探究」で取組んだ課題研究の成果を、小浜市役所会議室にて発表しました。「外国人観光客の受入れ」「旭座の有効活用」など地域資源を題材にした研究テーマでまとめた内容について市役所職員の方々にご助言、ご意見をいただきました。市役所で「社会研究」の発表を行ったのは初めてでしたが、良い発表会となりました。



## ◇サマーセミナー

7月19日、1年文理探究科対象にサマーセミナーを開催しました。理数選択のセミナーでは、立命館大学古気候学研究センター長の中川毅教授に「年縞」や「花粉分析」の実習を交えた研修を実施していただきました。「水月湖」の本物の年縞を観察し、身近にある奇跡的な事象について深く学ぶことができました。



## ◇京大・阪大訪問研修

8月1日～3日京都大学大学院、8月7日～9日大阪大学大学院にて1年文理探究科、2年理数探究科の希望者生徒による訪問研修を実施しました。



## ◇研究交流会「環境フォーラム」

7月21日、旭座にて第6回SSH研究交流会「環境フォーラム」を実施しました。本環境フォーラムでは、口頭発表・ポスター発表・研修会を、生徒実行委員が中心となり運営しています。県内外より参加いただいた高校生の皆さんと、環境をテーマに交流が進みました。



## ◇生徒研究発表会（全国）

8月8日～9日、神戸国際展示場にて開催された科学技術振興機構主催の全国発表会に本校代表として「鳥浜における縄文人の出現」のグループが出場し「ポスター発表賞」を受賞しました。



## 受賞の記録

- 日本地球惑星科学連合大会 優秀賞  
「鳥浜における縄文人の出現」  
3年理数探究科 勝見緑 河南遥 吉田涼香
- SSH生徒研究発表会（全国） ポスター発表賞  
「鳥浜における縄文人の出現」  
3年理数探究科 勝見緑 河南遥 吉田涼香
- ふくい理数グランプリ 生物グランプリ最優秀賞  
1年文理探究科 柿本英里奈 島津海晴 福永朋子
- ハイスクール放射線サマークラス 審査員特別賞  
科学部（2理） 小原萌 坂向偲乃  
(1普) 松宮大樹

Attention!